

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

2016
9月号
vol.602

月刊

同友

MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE DOYU

環境が変わっても変革する力

“人間力”のある社員を育てていきたい

特集

新卒採用で
中小企業は強くなる

21世紀型
自立型
企業づくり

同友会活動と企業成長は不離二体
足立知弘氏「いちご会計事務所」

準特集

筑豊地域の
中小零細企業の未来を拓く



新卒採用で 中小企業は強くなる

～共同求人委員会の実践からみる新卒採用による変革～

みなさんは新卒採用について考えてみたことはありますか？「ウチは大手企業と違うから、学生が興味を持たないよ」や「中小企業に新卒は来ない」などと、新卒採用に対して諦めておられる方もいるのではないのでしょうか。新卒採用というのは単に「人材・戦力の確保」ではなく、新人を採用し育てることで本人もその上の世代も成長し、会社全体が成長につながります。

福岡県中小企業家同友会では共同求人委員会を構成し、「人を生かす経営」を掲げて学生に選ばれる会社作り、入社した新入社員がやりがいを持って楽しく働ける職場づくりを目指し日々研鑽し奮闘しています。

今回は会員企業三社の共同求人委員会の取り組みを紹介します。新卒採用に最初から尻込みするのではなく、新卒採用に取り組むことは会社を成長させる一つのきっかけになるのだと奮起し、チャレンジしてみてもはどうでしょう。

新入社員研修



グループ討論や講習など行います

合同企業説明会



(株)中村タイル商会



新入社員研修で挨拶する濱田委員長



(株)さとう建設

同友会 3つの目的

よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して、企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

月刊同友9月号 自立型企業づくり
はみだしレポート

足立知弘さんとの出会いは5年前、私が入会して間もない時に参加した新会員フォローアップセミナーでした。名刺交換をした際に1番はじめに目についたのが「いちご会計事務所」。大柄な体格と鋭い眼差し、会計事務所所に「苺？」のギャップに疑問を感じ、聞いてみると「二期」との事、納得！覚えの悪い私ですが「いちごの足立さん」ですぐに覚えしました。

足立さんのブロック長のもと2年間、役員の仲間として2年間、今まではお付き合いの中で会活動、会社など色々とアドバイスをいただいたりしていました。今期から足立さんが支部長になり、私も支部成長担当として、最近足立支部長との会話も増えました。会話を重ねるうちに、同友会活動や自社へ



いちご会計事務所
所長
足立 知弘氏
(中央支部)

本誌p 6 掲載

の思いがとても強い方だと感じてきましたが、その気持ちは支部会員の方々も同様だと思います。5月の支部総会では今年度支部活動への想いを、6月例会では足立支部長自ら自社の経営体験を赤裸々に報告され、想いは十二分に伝わったと思います。
今期の中央支部は一味違います！私も足立支部長と共に頑張ります！

セピア商事株式会社
齋藤 智也 (中央支部)



【今月の表紙】 撮影：富谷 正弘氏 (株)ココスイメージ(玄海支部)

中央支部の支部長を務める、足立知弘さんを訪れました。飛行機好きの足立さんの事務所にはたくさんの飛行機が飾ってあります。しかし、事務所に置いているのはほんの一部のようで、ご自宅にはもっとたくさんのコレクションがあります。自慢のコレクションは戦闘機と旅客機とあわせて500機を超えるそうです。飛行機好きの私も訪れた際にはワクワクし、飛行機の話に花が咲きました。今後のさらなる飛躍をお祈りしております。

共同求人委員会で 何を学び、 何を実践するか？

貼りアップ株式会社
濱田 浩光
(共同求人委員長・南支部)



ら辞表が出たなどよく聞く話ですが、自社のマッチングやビジョンの明確化がなされていない原因が結果として

共 同求人委員長になり、2年目を迎えました。

私自身は、新卒採用に取り組み始めて5年になります。経営全般も含めてなかなか考えた通りにはいかないのが現状ではありますが、この共同求人委員会では、採用力と社員の定着力を学ぶ場として足を運んでほしいですね。

経営労働委員会で経営指針書を作成し、計画を実行しても計画通りにことが進まない場合には、業務の配分や適性の見極めなども含め、「人を生かす経営」の実践が理解されてない現象が自社に起こっていると認識すべきだと考えています。その解決策として社員の定着力向上に取り組み、更に自ら考え行動できる社員との共育が重要です。

少し乱暴な表現ですが、毎年採用してみても新入社員がすぐに辞めてしまう、3年程頑張っていた社員が

出ているのだと思います。

自社においても少しずつですが、良い会社に向かって仕組みづくりがなされてきました。職場環境の改善や社員の声が経営者に届きやすい社風づくりに取り組むことで、採用難の昨今であっても、期待通りの社員が入社してくる可能性は高まります。また、委員会で一年間を通じて現在の学生の動向や考えていることを理解し、大学などの教育機関の課題などを把握することで自社に必要な学生は、どこをターゲットにすれば出会う確率が上がっていくのか、採用におけるマーケティングに自社なりの答えを出せる学びの場となるように心がけています。自社のことは自社で、自社だけで実現できないことを連帯の精神に基づき委員会で実現したいと願っています。

先輩方のおかげで現在は、合同入社式や新入社員研修、半年後の新入社員フォローアップ研修、3年目研修を行なっています。これからも中小企業における経営環境を改善できる取り組みをこの委員会で取り組んでいきます。支部例会に留まらず、自社の実践のためにこの委員会を活用

採用におけるマーケティングに 自社なりの答えを出せるようになる



新卒採用を始めて

株式会社中村タイル商会
中村 正昭
(福友支部)

採用活動を通して 自社の制度や規則を見直すきっかけに

今 期は新卒採用を始めて2期目になります。

昨年は運よく2名の新卒者を採用することができました。今期は、ようやく単独の会社説明会に1名が参加したのみで、苦戦しています。しかし、5年前には全く頭になかった新卒採用。若手採用から大卒採用。そして新卒採用へと少しずつ方向修正していきました。

5年前、7名の社員の年齢構成は、60代が2名、50代が3名、40代が2名で、私が最年少でした。その年、2名の社員から定年退職の申し出がありました。

父の代から、専らハローワーク等で中途採用を続けておりましたので、2名分の社員募集をかけた時も従来通り手配しました。

その後、支部仲間の櫛クロスアビリティズの安藤さゆりさんから20代の大卒男性をご紹介頂いて入社してもらうことができました。その後、30代の大卒男性、20代の大卒女性と大卒者をつづけて採用できたことで、大卒採用を特別視しなくなりました。その結果、中長期計画の中で考えていた社員の増員を新卒(大卒)採用に切り替えて取り組み始めることが

できました。

そして、大学へ求人票を提出しようと試みました。すると、今まで曖昧にしてきた規則等が問題となつて、すぐには提出できませんでした。それから、賃金表などに最低限必要な見直し等を行なつてようやく提出することができました。現在もこの流れを引き継いで、更なる改定と整備に取り組んでいる最中です。

2期目を迎えた採用活動における合同企業説明会等では、伝える情報の量と内容に試行錯誤しています。基本として、初対面の学生には、理念やビジョンと社史について15分から20分でお伝えし、残り時間は多くの質問を聞いて答えるなどして、コミュニケーションがとれる関係づくりの場にしようとしています。

まだまだ新卒採用において模索することばかりですが、共同求人委員会ですっかり勉強させてもらいながら取り組んでまいります。

新卒採用で 会社が変わる

株式会社さとう建設
佐藤 勝則
(筑紫支部)



4 年前に同友会に入会し、経営指針書を作ってから、指針書に基づく経営、特に営業活動に注力してきました。次第にお客様が増える一方、人手不足となつていきます。

そこで中途採用を進めていくのですが、人が集まらない。たまにやってくるベテランの求職者は即戦力かも知れませんが、理念経営からはほど遠く…。

「新卒採用で会社が変わる」は本当でした。 社内が新鮮でワクワクします。

そんな折、きっかけをくださったのがASA P 動物病院の山口明子さんでした。

「かつちゃん、そろそろ新卒採用じゃない？共同求人委員会に入るといいよ。」正直、まだ早いと思いましたが、もつと良い会社になつてからだ、そもそもこんな小さな会社に入る学生なんかいないだろう。と、逃げ腰になつていた頃、思い出したのは支部例会のある方のお話です。「普通のことをやっているても普通の会社にしかならない」と。

卵が先か鶏が先か、「良い会社」が先か「新卒採用」が先か。良い会社になるのはいつだろう。むしろ新卒採用するから良い会社へ近づけるのかも、と意を決しました。ふと見ると4年前に作った指針書のビジョンのページにも「新卒採用」の文字がありました。

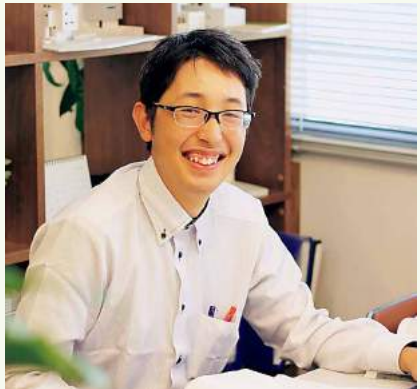
弊社は指針書作成以降、従来の仕事等待つ姿勢から、自助努力で顧客と仕事をつくるスタンスへ移行してきました。この顧客づくりの流れが、採用活動に応用できることに気がつきました。自社の特長を探る一方で市場調査から顧客像を定め、メッセージを明確化しツールを作る。接客ロープレを重ね実

践へ、ということを採用活動でも行いました。会社説明会ではお客様にも協力を仰ぎました。

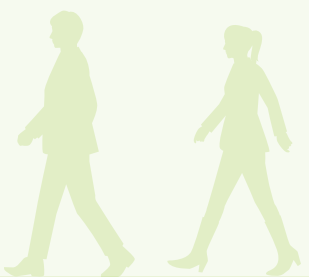
学生と連絡が途絶え不安になることもありました。が、ご縁があり、この春一人の男子学生が入社してくれました。経営理念に共感し、ある種の憧れを持って入社した彼はとてもよく頑張っています。小さな会社には来ない、というのは杞憂でした。

そして「新卒採用で会社が変わる」ということは本当でした。社内が新鮮でワクワクした雰囲気になります。まだまだ荒削りなところは否めませんが、教育や労務管理の仕組みをみんなで行き始めています。

現在、この新人を担当に加え、来春の採用に向けて活動中です。もつと計画的に取り組みたいという思いもあり、今夏は更に翌年の採用に向けてスタートを切りました。経営者として新卒採用ほど胸弾ませることはそうそうないと実感しています。



この春入社した前田さん



中村タイル商会で行われる現場見学会

同友会活動と 企業成長は不離一体

『企業変革支援プログラム』の有効活用

いちご会計事務所

あだち

ともひろ

所長 足立 知弘 氏

中央支部

幾度となくピンチに見舞われた足立知弘さん。同友会の学びを自社に落とし込み、実践して社員とともに強い体質に成長していくのでした。

取材 広報部
文章担当 菅原 弘(東支部)
写真 真 永野 麻衣子(KOHON)

クーデターに遭う

足立知弘さんは昭和48年熊本で生まれました。

「実家は『いきなり団子』を売っています。商店を営む両親を見ていて商売・経営に関心を持つようになりまして。」

大学で会計学を専攻し、24歳の時、公認会計士の資格を取得しました。翌年、大手会計監査法人に就職します。「弱

いものはいらない」という大変厳しい組織の中で鍛えられました。

平成17年に退職し、熊本の税理士法人に後継者として転職しました。福岡事務所設立のため、福岡エリアの新規開拓を担当します。足立さんは実力を存分に発揮し、M&Aを成功させるなどして業務収入を2年間で倍増させていきました。

事業拡大をする一方で、当時の所長から人事改革、即ちリストラの担当を

自社の成長は、周囲の協力無くしては無い

経営指針セミナーでの学びから

3つ目の理念をつくりました

独立を決意

依頼されました。ところが、その所長のニセ税理士への名義貸しが発覚しました。足立さんは所長に引責辞任を促したところ、逆に所長とリストラ候補者が組んで、足立さんを追い出すという手段に出たのでした。「まさにクーデターに遭いました」と足立さんは振り返ります。

人は合理性だけで動かない、人を動かすのはお金だけではない。クーデターの反省から、リーダーには高い人格を生み出す人間力が必要だと痛感しました。

ボロボロになるまで見返している足立さんが影響を受けた本「競争の戦略」



同友会との出会い

①我々の専門知識を駆使し、顧客と地域社会に利益をもたらすか知恵を提供する
②前例や常識にとらわれることなく、希望を実現する誠実な幸せなプロフェッショナルチームとなる

平成17年、福岡開拓の頃に人脈づ

くりのために同友会に入会しました。その後クーデターを経験し、同友会の提唱する「人を活かす経営」に強く共感を覚えました。

同友会での例会・グループ討議・役員活動を通して、様々な経営者と出会い、多くの情報と考え方に触れ大きな刺激を受けたと言います。

経営指針セミナーにも参加し、3つ目の理念をつけたしました。③自社の成長は、周囲の協力無くしては無いことを自覚し、自社を取り巻く人々も幸せになるよう共存共栄の世界の実現をめざす

企業変革プログラムの有効活用

足立さんは経営のPDCAサイクルを重視しています。P(計画)↓D(実行)↓C(評価)↓A(改善)の中で、特に「評価」の段階で同友会が発行している『企業変革支援プログラムSTEP1』(文末に説明掲載)を活用して自社の経営を分析し次の改善につなげています。

このプログラムの中では、各カテゴリーごとに細かくチェック項目があります。特にedynusで登録すると(書籍の巻末に認証コードを掲載)同友会会員との対比ができます。

「これは他社との優劣ではなく、自社の立ち位置を明確にすることができてとても参考になります。」



福岡市地下鉄の赤坂駅を降りてすぐのビルにいちご会計事務所があります

足立さんの分析では、①『付加価値を高める』②『人を生かす経営の実践』の分野で弱いと結果が出ました。

①『付加価値を高める』に関しては、市場を分析して戦略を立てるようになっています。会計事務所は付加価値を付けることが難しい業界と思われるがちです。「競合相手の多い市場(レッド・オーシャン)に付加価値を付けていく戦略を考えています」と足立さん。その一つに「セミナーの実施」があります。足立さんは最近法人化しているのが介護系企業に多いことに目をつけ、『介護に関する会計』のセミナーを呼び掛けたところ、多くの参加がありました。その参加者は見込み客であり、メルマガやニュースレターなどの継続的接触を図ることで顧問先へとつなげていきます。

②『人を生かす経営』については、社員教育の一環として研修をカリキュラム化しています。補助金を利用して、人材育成につなげています。産休育休

いちご会計事務所

創業 2008年3月
住所 福岡市中央区大名2-12-12
電話 092-738-0035
従業員数 4名
URL <http://www.15tax.jp>
事業概要 企業再生、新規開業。
M&A等のアドバイザー業務。



2016年度 第3回理事会報告 (一部抜粋)

日時 2016年7月27日(水) 14時30分～16時40分
会場 福岡県中小企業振興センター 202会議室

確認事項

1. 2017年度役員選考委員会の構成について

選考委員会の構成メンバーの報告があり、同日理事会終了後に第1回選考委員会を開催することが併せて報告され、確認された。

2. 「公平な税制を求めて」の学習討議の推進について

(別刷りリーフレット)

税制パンフレットについて再度内容の説明があり、各会員の会社で討議してほしい、そしてその結果を次回以降の理事会で報告してほしい、という要望があり確認された。

3. 「中小企業家エネルギー宣言」

(第48回中同協定時総会にて確認)

7月の中同協定時総会で採択された宣言について確認した。また、福岡同友会での具体的な活動として、9月26日(15:00～18:30)に岩手同友会の村松代表理事を迎えてエネルギーシフトに関する勉強会を開催することが報告された。

理事会報告全文は、e.doyuの文書管理
(理事会報告-2016年度)にアップしています。
会員の方は全て閲覧できます。

出席 53名(出席率89.8%)
議長 貞池 龍彦(副代表理事)

討議事項

1. 第97回景況調査結果について

中山代表理事より、第97景況分析結果について全体像が報告された。

●引き続き、各地区より自社の業界の近況および経営課題等が報告された(5理事より報告)。

●更に、中山代表理事よりグループで討論のテーマとして、①如何にしてアンケート回収を上げていくか ②人材確保が大きな経営課題となっているが、皆さんの企業の5～10年後はどうか、という点で討論してほしいと問題提起された。

●その後、8グループで討論し、3グループから発表。

・役員会や例会時に必ず記入いただく。
・構成員の5割以上のデータになることが必要。
・分析結果の活用方法がわからない。そもそも経営指針が作成されてない会員が多く、書ける状況でない。
・人材確保ということでは本格的に高校求人も考える必要がある。
・分析方法や考え方や学ぶ機会を作って欲しい。
・お互いに声掛けすることが大事。 などが報告された。

●最後に九州国際大学の三輪先生(景況分析アドバイザー)よりまとめがあった。

・若手経営者や新会員が、自社の数字を把握できるように、同友会として育成を。
・自社の数字と業界の状況、地域のことでわかる人は、そもそも少ない。わかる人はいろいろなところで重宝する。つまり、同友会の会員さんが、地域の中で当てにされ、ひいては同友会の存在意義が認められ、注目される。

これからの時代を切り拓くのは「同友会運動を活かした自社経営」

第24期 役員研修大学 第3講

10月15日(土) 15:00～18:30

テーマ 経営指針の重要性

報告者 森 茂博 氏

和新工業(株) 代表取締役 (筑紫支部)

経営指針作成運動の先頭に立ち、自社経営にて成文化した指針を如何に実践していくかを日常的に追求し、この事を通して全社一丸体制を築きながら実践されています。現在、福岡同友会副代表理事で人を生かす経営推進本部の本部長。



森 茂博 氏

和新工業(株)

■設立 昭和31年4月 ■資本金 4800万円 ■従業員 27名
■業務 土木・建設用鋼製仮設機材、物流機器製造販売及び、レンタル

我々が主役の地域再生を!

会員企業の優れた経営体験に学び、実践をする。その成果を同友会に反映させ会員同士で共有化し共に成長していくという「不離一体」の活動を学ぶことを狙いとして開催した役員研修大学も24回目を迎えました。第3講日は筑紫支部の森茂博氏に講演をしてもらいます。ふるってご参加下さい。

体験報告 『同友会と私の経営』 山田 秀樹氏 日本ビルケア(株) 代表取締役

も導入し介護休暇制度も整備しました。育休後もネットを活用し自由裁量で時間自由の時給化としました。こうしてスタッフが働きやすい環境づくりに努めています。

「付加価値を高める改善と人を生かす経営、そして全体として収益を上げることは歯車でお互いがかみ合って機能していくんですね」と足立さんは語ります。

さらなる経営危機

平成25年に新たな危機が訪れました。



スタッフと共に

共同経営していたベテラン税理士が突然の離脱をしたのです。その影響で大口の顧客と縁が切れ、売上に大きな影響が出てしまいました。一方、産休育休スタッフの代替要員が適応障がいを起こして辞めていきました。

銀行とはそれまでの信頼関係で資金面は問題なくでき、顧問先についても何とかクリアできました。しかし「人」の問題はなかなか解決できませんでした。既存の女性スタッフが自社の課題と真剣に受け止め、夜遅くまで働くなど相当な負担を受けてくれました。「入力処理してくれる職員を1名採用してください」との要望を聞き入れ、1年後には何とかしのぐことができました。

「既存スタッフの頑張り、人を生かす経営の学びと実践がこの危機を乗り越えた要因だと思います」と足立さんは語ります。

不離一体

この危機以降、足立さんはさらに論理的思考と経営参加意識を高めるため、スタッフとのコミュニケーションを深め、責任を与えるようにしていきまし

た。「君はどう思う?」「結論から話してください」「なぜ?」を5回繰り返してみてください」などの会話が出てくるようになりました。

「人財難はわかっていました。早くから新卒採用をしていました。人間性が良ければ、教育次第で成長してくれます。改めて女性の戦力を重視しています。」

同友会の学びを自社に落とし込み実践することの重要性を高く認識しています。「同友会活動と自社の経営は不離一体ですね」。

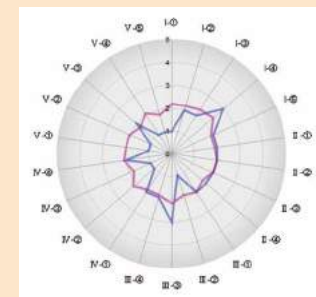
現在足立さんは中央支部の支部長を務めています。「久々、サラリーマンの中間管理職のような気分を味わっていますよ」と笑いながら話してくれました。

環境の変化に対応できる企業へ

こんな話もしていただきました。「昆虫は甲殻類ですから、殻以上に大きくなれません。脊椎動物は骨の周りに肉がつきます。だから大きくなれるのです。そんな企業になればと思いますね」。

企業変革支援プログラム

セルフアセスメント(自己診断)という形式で、自社の経営課題を自ら明らかにすることができる。「自己診断による“気づき”の獲得」。この自己診断は同友会が目指す中小企業経営に必要な方向性を表わしたカテゴリーに分かれておりそのカテゴリーごとに関する質問に経営者が回答するだけというもの。各項目における企業の成熟度を0～5までの6段階で自己評価し、その結果がレーダーチャートによって表示されます。このチャートが最も外側に広がった状態が目指すべき姿であり、引っ込んだところが自社の課題なり弱い部分ということになります。



レーダーチャート例

取材の最後に足立さんの考える自立型企業について伺いました。

「環境が変わっても変革する力を備え、事業の継承できる人間力を持つ社員と経営者がいる会社だと思います。将来を『読む力』と『問う力』を持っていなければなりません。組織は人間力です。そんな社員を育てていくのが私の仕事ですね。」

取材協力ありがとうございました。

筑豊地区の歩み

1995年、北九州西支部から独立する形で筑豊支部(78名)が設立。
2006年、嘉飯支部が設立。2012年、筑豊地区で「中小企業憲章シンポジウム」を開催。
「中小企業振興基本条例」づくりが進められ、2012年10月、福岡県内初の理念型条例として直方市で中小企業振興条例が制定され注目を浴びました。
田川市では昨年9月、飯塚市では今年3月に条例が制定され、嘉麻市では今年度制定される見込みです。

運営スタッフの 声

筑豊地区を活気づけるため、昨年の京都大学の岡田知弘教授の講演に続く第2弾です。
この田川エリアで260名の方が集まりました。そして九州経済連合会の麻生泰会長にもご参列、ご祝辞をいただいたことは大いに意義深いことだと思います。地域振興条例制定で同友会に対する行政の対応が変わってききました。行政に対するアプローチがしやすくなりました。波及効果が出ており、飯塚市も同友会の存在を大きく認めてくれています。受身ではなく、能動的にこの運動に参加していきましょう。

筑豊地区会長
廣岡 正儀 氏



筑豊地区副会長
阿比留 恭之 氏
具体的な数値が多くあって学びの講演会でした。川崎町長も参加いただき、条例作成に取り組みたいとお言葉をいただきました。
これを機に同友会に入りたいという仲間を増やしていきたいと思っています。



京都大学・岡田知弘氏

2015年11月、京都大学の岡田知弘氏を招き、筑豊支部・嘉飯支部合同例会(テーマ:中小企業振興基本条例でまちはどう変わるの?そしてあなたの会社は?)を開催。
例会に先立ち「同友会を知る会」も開催し、同友会への理解を深めてもらいました。

筑豊地区幹事長
有田 栄公 氏



量を増やすことは質を向上させますし、質が向上すれば量が増えていきます。組織においては会員数が増えることが不可欠です。同友会も会員が増えれば、会員企業が良くなり、地域創生が図られることになります。まさに同友会活動と企業経営は不離一体です。
地域振興条例で行政が何かやってくれるんじゃないかという姿勢ではいけないということが浸透するのに10年かかりました。機が熟したということですね。仲間をどんどん増やしていきたいと思っています。

嘉飯支部長
原田 正浩 氏

人口減ということは分かっていますでしたが、1%を地産地産に費やすことで雇用が増えて人口が増えるという話に感動しました。さっそく実践していこうと思いますし、周りに呼びかけます。

田川支部設立準備部会長
堀 弘道 氏
藻谷浩介氏には、地域の現状や将来を、数値を使ってわかりやすく話して頂きました。
企業を成長させるには、地域の状態と密接に関わる必要があることがわかりました。田川市では、昨年の9月に中小企業振興基本条例が制定され、現在、産業部会が発足しようとしています。そこで、田川支部設立準備部は地域と共に成長する企業となるように地域と連携していきます。
田川支部設立準備部では、現在、支部設立に向けて経営の勉強を中心に行い、会員拡大に取り組んでいます。知り合いの田川の経営者をぜひ紹介してください。

福岡同友会

筑豊支部・嘉飯支部
田川支部設立準備部

合同 7 月 例会

来たる2017年4月の新支部設立に向け、筑豊地区の中小企業振興の動きが活性化しています。

7月19日、講師に藻谷浩介氏を招き、田川青少年文化ホールにて、昨年11月に続く第2弾となる合同例会を行いました。

筑豊地域の 中小零細企業の未来を拓く

～里山資本主義からの発想～

原稿担当
(講演よりまとめ)
広報部会長
菅原 弘(東支部)

講師:(株)日本総合研究所 主任研究員 藻谷 浩介(もたに・こうすけ) 氏

「里山資本主義」とは

「里山資本主義」とは、「マネー資本主義」の反対語としてつくった言葉です。マネー資本主義では、生活に必要なものを全てお金で買ってきます。ですので、お金が大事なので、もつともつと持っているお金を増やしようというのがマネー資本主義です。

里山資本主義はその反対で、なんでもかんでもお金ばかりではなく、生活に必要なものは採ってとるか、物々交換とか、育てるなどして調達してはどうだろうということです。

人が住んでいる場所の近くにある山を、うまく暮らしに活かす「里山」という技術は世界的に有名です。日本では、昔から、お金だけではなく、地元の資源を循環させて、大事に育てながら、使える分だけ使って、回していこうというシステムが備わっています。一方的に木をとってくるのではなく、きちんと育てて、薪を取り、山菜を取り、肥料をつくりまわす。また、山を保全するので養分が流れていき、海でまたいろいろなものが育ちますし、木をちゃんと残しているので洪水が起きにくくなります。

「里山資本主義」的 地域活性化を

次のことをすべてちゃんと考える、里山の恵みを活かしていくシステムというのは、日本独自のものです。それを世界の人々が評価しています。山で木をとってきたり、いろいろなものを育てたりしながら、お金も使うけど、半分はお金を使わずに楽しく暮らしている人たちがいっぱいいます。そういう暮らしを都会の人でもできないのかというところで考えたのが「里山資本主義」。ちよつと生活に里山を取り込んでみようという主義です。

日本の経済は、欧米とアジア新興国で稼ぎ、中東に払っているというのが現状です。生き延びていくには省エネが必要です。たまたま原油価格が下がっているので今息をついているだけです。安さで勝負せず、高品質の商品で外貨を獲得しましょう。地産地産で元気になるのです。

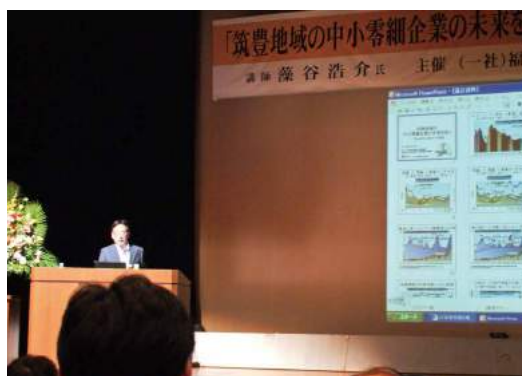
たとえば、飲料水は外国製のモノを飲んでいませんか。給食に地元の食材を使っていますか。設備費・原材料費・給料などは受け取った人がまた地域内で使います。

お金と遊休資産を地域内でぐるぐる回しましょう。

田川郡市の住民一人が1年間に消費する額は180万円程度です。その1%、1.8万円を地元産の消費を増やせば、24億円が地元に戻るようになります。給与と福利厚生一人当たり300万円とすると8000人の雇用の額に相当し、その家族2000名の人口が増える計算です。

同じく、田川郡市の住民の一人の1年間のエネルギー支出を30万円とすると、その10%、3万円の省エネを進めれば、39億円が地元に戻り13000人の雇用額に相当するのです。

みなさん、「里山資本主義」的地域活性化を進めましょう。



260名が参加し、藻谷氏の講演に熱心に耳を傾けました

第97回 景況調査ダイジェスト (2016年4月～6月期)

「熊本地震の影響大きく出るも、先々楽観視か」

調 査 要 領	調 査 時	2016年6月1日～2016年6月30日
	対 象 企 業	(一社)福岡県中小企業家同友会 全会員企業2,069社(6月時点)
	調査の方法	会員専用サイト(一部FAX)にて配信、自計記入、回収

回答企業の概要	回 答 数	347社の回答(回答率16.8%) (製造業57社、建設業56社、商業流通業47社、サービス業186社 不明1社)
	企 業 規 模	0～10名以下……………188社 11名～20名以下…59社 21名～50名以下…58社 (従業員数)
		51名～100名以下………28社 100名以上……………14社 不明……………0社
	企業の所在地	福岡地区 260社 北九州地区 35社 筑豊地区 24社 県南地区 20社 県外 8社 不明 0社

概 況

景況が「よい」と回答した企業から「悪い」と回答した企業を差し引いた「景況感DI」(2016年4月～6月の状況)は前回の2.1から6.2ポイント悪化して▲4.1となりました。その他、売上高・利益DIも悪化していますが、新規受注DIは前回より2.8ポイント改善しています。

経営課題では前回は「同業者間の価格競争の激化」が「人材獲得難」にかわり第1位となりましたが、今回再び「人材獲得難」が第1位に再浮上しました。今後の見通しである次期予想DIは3.7ポイント改善し、13.5と積極的な見方を示しています。

7月25日に開催された分析会議では、景況感が低下した要因として、熊本地震の影響が大きいとの声が多く聞かれました。景況感への影響のみならず、熊本地震の復興に関連して各業界で人手不足が加速し、特に建設業では深刻な状況となっているようです。求人広告を扱う方からは、「各業界、求人意欲は非常に高いが、リクルートが独占している状態。地場の求人広告会社は相当深刻な状況」と発言がありました。

他に、今回の景況に関するコメント一覧(冊子P.20～)からも、熊本地震の影響による悪化が多く寄せられていることから、影響は大きかったということが読み取れます。しかし、次期予想DIが改善していることから、多くはこれ以上の影響はないと捉えているのでは、という意見が出ました。

全体的な特徴

項目	第96回	第97回	変動幅
景況感DI	2.1	-4.1	6.2%悪化
売上高DI	10.0	0.0	10.0%悪化
利益DI	2.9	-2.1	5.0%悪化
新規受注DI	1.4	4.2	2.8%改善
次期予想DI	9.8	13.5	3.7%改善

景況感マイナス域突入も次期は楽観視

景況感DIが6.2ポイント悪化し▲4.1となり、売上高、利益DIも悪化しました。景況感DIは3期ぶりにマイナス域、利益DIは6期ぶりにマイナス域となっています。しかしながら、新規受注は2.8のプラス、次期予想DIは3.7のプラスと楽観的な見方を示しています。

No.	5.今期景況判断	1.業種	3.本社所在地	9.そのような結果の理由
1	非常に良い	製造業(生産財)	北九州地区	同友会に入会以来約35年(創業40年)同友会理念を実践してきた結果と思います。おかげ様で後継者も育ち、その次の後継者も決まり順風満風であります。同友会での学びを本当に実践すれば、世の中の景気に関係ないと思います。
2	よい	製造業(生産財)	筑豊地区	ただ受注のタイミングの問題。
3	よい	建設業(設備)	福岡地区	前年の数字が異常に良かったので通常であれば今年は例年通り。
4	普通	サービス業(対事)	県南地区	景気が今ひとつ良くないので先行きが不透明!
5	普通	商業・流通業	福岡地区	熊本大分の震災の影響と、それ以前のリーマンショック、3.11震災の影響が今年の6月ごろまで出るために、前年よりもやや厳しい状況です。

6	悪い	製造業(生産財)	福岡地区	熊本震災の後なんとなく暗い感じがする。サミット後の安部首相の消費税先送りに理由の一つに、リーマンショック並みの不景気来るかも発言が気になる。皆も一緒に思う。
7	悪い	製造業(生産財)	県南地区	3月までは好調だったが、4～6月は急に悪くなった。消費を抑えている企業が実は多いようだ。
8	非常に悪い	製造業(生産財)	福岡地区	国内、国外共 設備投資が大きく落ちてるため

業種・従業員規模・地域別の特徴

建設業の景況感大幅悪化。次期予想は楽観視多い。

景況感DIがプラス域にあるのはサービス業(対事業所)のみで、他の業種はマイナス域です。特に建設業の悪化が著しい状況です。しかし、次期予想DIは楽観視が多くなっています。

第97回	景況件数	景況DI	売上DI	利益DI	受注DI	次期予想DI
クロス回答数		343 (-75)	344 (-75)	340 (-77)	336 (-77)	340 (-76)
全体	346	-4.4 (-6.5)	-0.3 (-10.3)	-2.4 (-5.2)	3.9 (2.4)	13.2 (3.4)
業 種	製造業(生産財)	29	-14.3 (-25)	-13.8 (14.8)	0 (28.6)	-17.9 (7.1)
	製造業(消費財)	28	-25 (7.3)	-32.1 (11.6)	-46.4 (-2.7)	3.7 (26.3)
	建設業(建築)	31	-12.9 (-39.7)	-32.3 (-46.9)	-32.3 (-34.7)	3.2 (-4.1)
	建設業(土木)	7	-28.6 (-19.5)	0 (45.5)	-14.3 (40.3)	0 (27.3)
	建設業(設備)	18	-16.7 (-32.1)	-5.9 (-25.1)	-16.7 (-16.7)	-16.7 (-35.9)
	商業・流通業	47	-2.2 (1.5)	2.1 (-7.3)	4.3 (4.3)	-11.4 (5.3)
	サービス業(対事業所)	124	7.3 (1.5)	14.6 (-1.0)	10.7 (-9.7)	14.9 (-3.2)
	サービス業(対個人)	62	-4.8 (-0.3)	6.5 (-14.7)	6.7 (-5.7)	10 (11.2)
						16.7 (2.9)

規模別の動向

6～10名、31名～50名層が利益DIにおいてプラス域となっています。また、21名～100名層では新規受注DIの改善が目立っています。

第97回	景況件数	景況DI	売上DI	利益DI	受注DI	次期予想DI
クロス回答数		344 (-74)	345 (-74)	341 (-77)	337 (-76)	341 (-75)
全体	347	-4.1 (-6.2)	0 (-1.0)	-2.1 (-4.9)	4.2 (2.7)	13.5 (3.6)
従業員規模	0名～5名	121	-5 (-13.7)	-1.7 (-16.6)	-0.9 (-7.8)	11.9 (5.7)
	6名～10名	67	1.5 (-7.2)	4.5 (-8.6)	4.5 (0.2)	-7.6 (-12)
	11名～20名	59	-17.5 (-1.1)	-13.6 (-13.6)	-16.9 (-7.7)	-7 (0.9)
	21名～30名	29	-10.3 (-1.5)	6.9 (1)	0 (-11.8)	20.7 (20.7)
	31名～50名	29	-6.9 (-6.9)	13.8 (16.6)	10.3 (15.8)	18.5 (21.4)
	51名～100名	28	7.1 (7.1)	7.1 (7.1)	-3.6 (0.8)	14.8 (28.5)
	100名以上	14	28.6 (-1.4)	-7.1 (-47.1)	-7.1 (-27.1)	-46.2 (-62.8)

県南地区は全てのDIでマイナス域

4地区(福岡・北九州・筑豊・県南)別では、新規受注DIにおいて明暗が分かれています。県南地区は全てのDIで減退し、次期予想DIもマイナス域となっています。

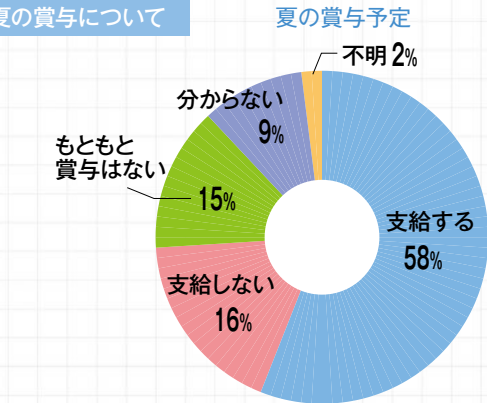
第97回	景況件数	景況DI	売上DI	利益DI	受注DI	次期予想DI
クロス回答数		344 (-74)	345 (-74)	341 (-77)	337 (-76)	341 (-75)
全体	347	-4.1 (-6.2)	0 (-1.0)	-2.1 (-4.9)	4.2 (2.7)	13.5 (3.6)
本社地区	福岡地区	260	-2.3 (-5.4)	1.9 (-6.6)	-0.4 (-5.5)	6.3 (-1.3)
	北九州地区	35	-8.6 (-6.2)	5.7 (-3.6)	2.9 (7.5)	-6.1 (-1.3)
	筑豊地区	24	0 (2.8)	-8.3 (-25.5)	0 (-14.3)	16.7 (33.8)
	県南(筑後)地区	20	-26.3 (-31.9)	-30 (-52.2)	-35 (-29.4)	-27.8 (-13.5)
	福岡県外	8	0 (0)	12.5 (21.6)	0 (36.4)	12.5 (42.5)

経営上の問題点

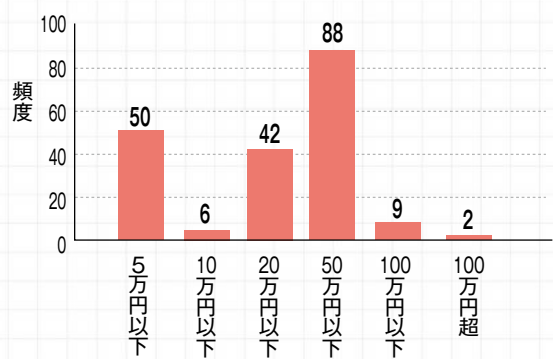
人材獲得難が第1位に

前回2位の「人材獲得難」が再び1位に返り咲きました。「価格競争の激化」も変わらず高いポイントです。「民間需要の停滞」がポイントを増やしており、「従業員不足」を上回っています。

夏の賞与について



夏の賞与金額



賃上げについて

今後の賃上げについて

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	昨年と連続して賃上げした	167	48.1	51.4
2	昨年はしなかったが今年は賃上げした	42	12.1	12.9
3	昨年は賃上げしたが今年は賃上げしなかった	22	6.3	6.8
4	昨年・今年連続して賃上げしなかった	94	27.1	28.9
	不明	22	6.3	
	サンプル数 (%ベース)	347	100.0	325.0

賃上げ方法

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	月額給与で賃上げ	140	40.3	66.7
2	賞与(一時金)で賃上げ	1	0.3	0.5
3	月額給与・賞与の両方で賃上げ	62	17.9	29.5
4	その他	7	2.0	3.3
	不明	137	39.5	
	サンプル数 (%ベース)	347	100.0	210.0

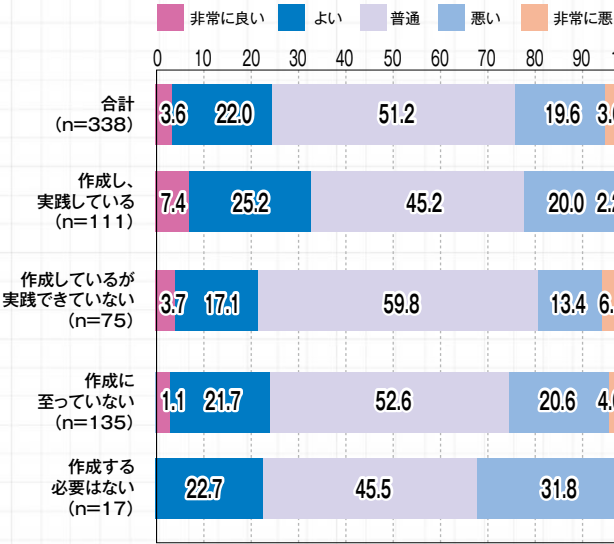
月額給与とアップ

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	～1%アップ	34	9.8	16.7
2	1～2%アップ	81	23.3	39.7
3	2～3%アップ	46	13.3	22.5
4	3%以上アップ	43	12.4	21.1
	不明	143	41.2	
	サンプル数 (%ベース)	347	100.0	204.0

約半数は昨年と連続して賃上げを行っており、アップ率としては1～2%アップが最も多い40%となっています。

経営指針の作成と実践

	経営指針書の作成と実践	第96回	第97回	
No.	カテゴリ	件数 (除不)%	件数 (除不)%	
1	作成し実践している	138 32.9	111 32.8	-0.1
2	作成しているが実践なし	84 20.0	75 22.2	2.2
3	作成に至っていない	175 410.8	135 39.9	-1.9
4	作成する必要はない	22 5.3	17 5.0	-0.3
	不明	5 0	9 0	0.0
	サンプル数 (%ベース)	424 419.0	347 338.0	-81



5. 今期景況判断×18.経営指針書について

経営指針書の作成と実践については、32.8%が作成し実践、22.2%が作成するも実践なし、約40%が作成に至っていないと回答しました。作成し実践している企業は景況感が良いと回答する割合が他に比較して高く、その他の回答ではあまり差が出ていません。実践するかが業績を上げるポイントと言えるでしょう。

室長談話

深刻化する人材不足、中長期的な対策を。

5月18:30～21:00

経営労働委員会労務管理部
人事・労務の基礎知識セミナー

休職制度について

■GGソーラービル10F 中会議室 福岡市中央区天神3-4-9 ☎092-741-2336
■小椋 一子 氏 小椋社会保険労務士事務所 代表者 玄海支部

人を生かす経営において、社員が意欲を持って仕事に臨み能力を発揮できる仕組みを作ること、また、労働条件の最低基準を少なくとも守ることは大切です。労使関係を常に安定的に保ち、働く人が仕事と生活を調和させながら安心して働くことができるように、啓蒙していくためのセミナーです。

8月14:00～16:00

地球環境問題委員会・
県南地区研究会成巧大学
9月合同見学勉強会

これからの地球環境問題、環境ビジネスを考える

～省エネスマートクリニックで学ぶ～

■今村組 イシンホーム展示場→飯田クリニック見学
大牟田市小浜町116-11 2F会議室

■飯田 如 氏 医療法人飯田クリニック 院長
■永井 剛 氏 有限会社ニューメディアエンジニアリング 代表取締役社長
■溝脇 潤平 氏 株式会社コウ・テック 取締役専務 大牟田支部

来院者の快適性と環境にやさしい省エネ性を両立する『スマートクリニック』というコンセプトから誕生した大牟田市地元中小企業建設業者でのチーム飯田クリニックプロジェクト。試行錯誤の末にも完成した建物ではエネルギー削減率約60%を達成し、経済産業省のZEB(ゼロエネルギービル)補助金も獲得、地方中小企業では例のない平成27年度省エネ大賞(資源エネルギー庁長官賞)を受賞しました。

10土～11日

玄海支部
9月例会

星空の元 自然を感じ、自然に学ぶ

■星野村 池の山キャンプ場 八女市星野村10874 ☎092-712-1212

11日

大牟田支部
9月例会

永続し続ける企業の現場へ密着

～歴代新春講演会講師 日帰りバスツアー～
大牟田支部では年に一度、その年に活躍した県内のカリスマ企業家を新春講演会講師としてお招きしています。新春講演会では企業の生い立ち、企業理念、仕事に対する情熱、そして未来の展望を学ばせて頂きました。本例会では机上で学ばせて頂いた企業の現場に密着し、永続し続ける企業の現場を学び自社企業へ持ち帰りたいと考えます。

13火18:30～21:00

福友支部
9月例会

■ウィズ・ザ・スタイル 福岡市博多区博多駅南1-9-18 ☎092-433-3900

「0から1への挑戦」をテーマとして、実際に一人の従業員を雇用したり、家族、親族以外の従業員を雇用して、様々な課題を克服してきた経営者の体験から「人を生かす経営」の実践を学ぶ。

13火19:00～21:00

青年支部
9月例会

挑戦を止めない経営者

■天神ビル 福岡市中央区天神2-12-1 ☎092-721-3111
■伊香賀 亮 氏 オフィス イコウガ 後継者 嘉飯支部

14水18:30～21:00

筑豊支部
9月例会

仲間づくりは組織づくり！

～同友会で私が取り組む仲間づくり～

■ユメニティのおがた 小ホール 直方市山部364-4 ☎0949-25-1007
■堀 弘道 氏 株式会社さくらトータルライフ 代表取締役 筑豊支部

2015年度に9名の会員拡大を行い会員紹介数：福岡県ナンバー1に輝き、現在田川支部設立準備部会長を務められている堀氏に仲間づくりの重要性についてご報告いただきます。

9月の

15木18:00～20:00

福博支部
9月例会

頭を下げた裸の王様

■福岡ビル 9F 福岡市中央区天神1-11-17 ☎092-716-8021
■恒吉 大介 氏 株式会社ケンショー 代表取締役 福博支部

今回は「広告宣伝費を一切使わず」に口コミで広がる新規顧客に至る見えない付加価値」について、女性専用エステサロンを経営されている男性社長の苦悩の果て身につけた『いるプライド、いないプライド』として、報告していただきます。

15木18:30～21:00

ひびき支部
9月例会

「ありがとう」っと言ってもらえる仕事をしよう!!(仮)

■コムシティ 北九州市八幡西区黒崎3-15-3 ☎093-641-9360
■長嶺 光真 氏 株式会社あおい 代表取締役 ひびき支部

お客様に喜んでもらえる仕事をしたい!!建築業からお客様の顔が直接見える畳屋へ。先輩のもとで修業し大阪を出て北九州市で畳屋を開業した長嶺さんの経営体験報告。

15木18:30～21:00

りょうちく支部
9月例会

社員教育

■ふくせんか うきは市浮羽町古川1099-8 ☎0943-77-3131
■光本 智恵子 氏 株式会社すこやか工房 代表取締役 東支部

20火18:30～21:00

博多支部
9月例会

同友会は逆境を救えるか？

～逆境を乗り越えたから今がある～

■天神ビル11階会議室 福岡市中央区天神2-12-1 ☎0120-323-920
■古川 淳一 氏 有限会社ニッコー・ネット 代表取締役 博多支部

経営環境がめまぐるしく変わる昨今、いかにして事業を存続させていくかは中小企業経営者の永遠の課題です。幾多の逆境をいかにして乗り越えてきたのか?復活の陰にはどのようなドラマがあり、同友会とはどう関わってきたのか?困難に果敢にチャレンジして乗り越えてきた古川氏に熱く語っていただきます。

20火18:30～21:00

かすや支部
「同友会を知る会」
(9月例会振替)

■福岡県中小企業振興センター 4F 403会議室
福岡市博多区吉塚本町9-15 ☎092-622-6230

お越し頂くゲストさんに同友会に興味を持っていただける機会づくりを目指していきたくと考えております。多くの方に参加頂き、有意義な会にしていきたいと考えておりますので、ご参加下さい。またお知り合いの経営者・後継者の方も是非お誘い下さい。

20火18:30～21:00

北九州支部
9月例会

地域戦略

■コムシティ 北九州市八幡西区黒崎3-15-3 ☎093-641-9360
■片山 憲一 氏 北九州エアターミナル株式会社 代表取締役

21水18:00～21:00

東支部
9月例会

社員共育は社長共育!!

～どのような社員であってほしいのか、の前にどのような社長であるべきなのか～

■ウィズ・ザ・スタイル 福岡市博多区博多駅南1-9-18 ☎092-433-3900
■林田 達 氏 株式会社彩いろどり 代表取締役会長 東支部

(株)彩がめざしてきた企業像は、社長の向こう側に社員が居るのではなく、社員の向こう側に社長が見える会社創りです。40年間の社員育てのノウハウを受け継いだ林田達社長は、それをどのように進化させていくのか、最後チョッピリ語っていただきます。

行事案内

21水18:30～21:00

中央支部
9月例会

入社6年新米社長奮闘記

～300人の社員が安心して働ける職場をつくる～

■天神ビル 福岡市中央区天神2-12-1 11F ☎0120-323-920
■毛利 敏徳 氏 株式会社夢屋 代表取締役 中央支部

異業種から入社した毛利氏が、先輩が多くいる中で現場に足を運び、社員と話をすることで、業績を上げるとともに、業務を理解していき、最終的には社長に指名されることになった経緯や、またどのように事業を継承したかについて報告していただきます。そして、社長に就任してからの経営努力や変革についてご報告いただきます。

23金18:30～21:00

西支部
9月例会

歯からみた健康について

口腔と全身とのかわり(仮)

■福岡ビル 9階 福岡県福岡市中央区天神1-11-17 ☎092-716-8021
■坂本 文比古 氏 坂本歯科医院 院長 西支部

今回は医師としての立場から、「歯」「健康」についてお話しします。虫歯や歯周病は歯を失うだけでなくさまざまな病気を引き起こします。会社経営者として歯と健康に留意して、常に自己研鑽し続けていく大切さを学びたいと思います。

23金18:30～21:00

糸島支部
9月例会

商品開発のヒントは身近にあり

～自分らしさを仕事にいかす経営とは～

■前原公民館 糸島市前原東2-2-5 ☎092-322-2481
■和田 麻衣子 氏 あすなろオフィス 代表者 糸島支部

将来の糸島経済を見すえた場合、企業誘致だけに頼るのはリスクが高い。そのため地域の中小企業の成長、また新たなビジネスモデルを持った起業家の誕生等が不可欠です。そこで9月例会では商品開発やマーケティングの実践により、新たなビジネスを展開されている和田さんにお話し頂きます。

23金18:30～21:00

嘉飯支部
9月例会

私とロケット石炭

■バドゥール・コトプキ 飯塚市片島1-7-62 ☎0948-22-5138
■加藤 完治 氏 ロケット石炭株式会社 代表取締役

ロケット石炭もここまで順風満帆ではなく会社の危機からここまで発展してこられました。会社発展の途中でのどんな苦労や障害があり、どうやって解決してきたかなどのお話が聞けるとと思います。

23金18:30～21:00

久留米支部
9月例会

経営指針2泊3日セミナー体験報告

■みんくる会議室 福岡県久留米市六ツ門町3-11 ☎0942-30-9067
■田中 信幸 氏 株式会社十八防災システム 代表取締役 久留米支部
■宇佐川 桂吾 氏 サンカクキカク 代表者 久留米支部
■吉武 鑑泰 氏 株式会社良久良久 代表取締役 久留米支部

9月例会では経営指針2泊3日セミナーを受講されたばかりの田中さん・宇佐川さんとセミナーのスタッフとして活躍されている吉武さんより熱い思いを報告いただきます。

23金18:30～21:00

女性部委員会
9月例会

ここだから語る！

「女性獣医師としての葛藤と同友会で見つけた私の道」

■天神パークビル会議室 福岡市中央区大名2-8-18 ☎092-721-5530
■山口 明子 氏 ASAP動物病院 副院長 筑豊支部

26日15:00～18:30

中小企業憲章推進本部
エネルギーシフト学習会

エネルギーシフト

～まず私たちにできることから～

■福岡県中小企業振興センター202会議室
福岡市博多区吉塚本町9-15 ☎092-686-1234

■村松 幸雄 氏 信幸プロテック株式会社 取締役会長 岩手同友会代表理事

天下国家のエネルギー問題を論じるものではありません。地域の中小企業が取り組めるサイズでエネルギー問題に取り組むことから始めることが何より大事です。自社の仕事をつくり、地域内でお金を回し、環境を配慮した生活・企業活動を営むことなど、具体的な事例をもとに分かりやすくお話いただきます。

27火18:30～21:00

南支部
9月例会

男女が共に輝く事業経営&同友会とは何か！

「女性が働きやすい環境づくり」のために、男女が協力して取り組む企業づくり

■天神ビル11号会議室 福岡市中央区天神2-12-1 ☎0120-323-920

■大石 紀子 氏 株式会社キャリアプログレス 代表取締役社長 南支部
■貞兼 朋記 氏 株式会社ルックルック 代表取締役 南支部
■右寺 武志 氏 株式会社トンカチ 代表取締役 南支部
■本松 ちなみ 氏 有限会社Branches 取締役 南支部

「女性の労働力」が注目される今、男女の特質や価値を活かした経営とは、男女共同参画社会の労働とは何か。それらを支える同友会に期待されることは何か、など「女性が働きやすい環境づくり」の実践に繋がる議論をパネルディスカッション形式で報告します。

27火18:20～20:50

筑紫支部
9月例会

同友会と私

■筑紫野市生涯学習センター 筑紫野市二日市南1-9-3 ☎092-918-3535

■田崎 公持 氏 田崎自動車株式会社 取締役会長 筑紫支部
■圓藤 泰久 氏 株式会社福岡ニット 代表取締役会長 筑紫支部
■中島 弘道 氏 有限会社メガネの視正堂 代表取締役 筑紫支部

会歴の長い古参会員さん3氏に、同友会の関わり方や歴史、体験談をエピソードを入れ話して頂く。

27火13:00～16:00

企業連携推進委員会
FAST9月見学例会

飯塚 商店街を変えるプロジェクト

「若者と高齢者が融合する街づくり」を見て確かめませんか？ 現地見学！

■アフレール 飯塚市本町14-6 11F ☎0948-29-8221

■春田 統一 氏 株式会社春田建設 代表取締役 嘉飯支部
■前田 精一 氏 株式会社まちづくり飯塚 代表取締役

8月FAST例会「商店街を変えるプロジェクト「若者と高齢者が融合する街づくり」」の春田統一氏((株)春田建設・代表取締役・嘉飯支部)からの報告を受け、9月FAST例会は現地見学を企画しました。実際に現地を見て、聞いて、今後の自社や連携事業の展開に活用しませんか。

29木18:00～21:00

第131回新会員
フォローアップセミナー

■同友会会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15 11F ☎092-686-1234

お知り合いの方を誘って、是非ご参加ください。
お申し込み、お問合せは、e.doyu
もしくは、同友会事務局までお願いします。



会員からの投稿

Voice

RUN&WALK (東支部同好会)

昨年6月から、月一回大濠公園に集まり、各人思い思いのペースで日頃の運動不足解消のために一周2キロのコースを走っております。もちろん『歩くもよし走ってもよし』。約1時間半の間に多い人で7周、少ない人でも2周ほど周回することとなります。そんななかで今年1月の指宿葉の花マラソンに5名が参加し、全員見事完走することができました。

走るのが苦手な方も、まずはウォーキングから無理なく始められますし運動を始める良いきっかけになる事請け合いです！

また昨年の福岡マラソンの入賞経験のあるエリートランナーも良きアドバイザーとして参加いただいております。

(有)タバル 田原 孝浩 (東支部)



イーストワンダーフォーゲル (東支部 登山部)

現在17名で活動しております。5月は宝満山、7月は雷山～井原山の縦走をおこなってきました。

経営者に必要な心身を共にみんなで鍛え、自然の『気』を体いっぱいに取り入れ、ワイワイ楽しく登っています。2カ月に一回程度で活動しています。9月は九重を予定にしています。参加したい時に気軽に参加できる楽しい同好会です。

ですが…目標は富士山です!!東支部会員のみなさん一緒に楽しみましょう!

(株)きねや 明石 勝善 (東支部)



一般社団法人 福岡県中小企業家同友会
「月刊 同友」編集部

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号
福岡県中小企業振興センタービル11階
TEL:092-686-1234 FAX:092-686-1230

北九州地区センター

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野1-2-39
クルーズ浅野ビル 808号
TEL:093-551-3111 FAX:093-551-3344

県南地区センター

〒830-0038 久留米市西町1367-1
祥栄ビル2階
TEL:0942-33-3355 FAX:0942-33-3366

<http://www.fukuoka.doyu.jp/>

福岡同友会

検索